

中国の自動車用ゴム・樹脂製品開発拠点で開所式

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、中国浙江省嘉興市に設立した自動車用ゴム・樹脂製品の開発子会社、東海橡塑技術中心（中国）有限公司（略称：TRTC）の開所式を執り行いましたので、お知らせいたします。

当社は、自動車市場の拡大が続く中国で、既存の日系メーカーに加えて、新たに現地メーカーへの製品供給を加速させていく方針です。それには、現地メーカーの要求を的確につかみ、製品に反映させる必要があります。そこで、現地ニーズを適切なタイミングで製品化する態勢を整えるため、2011年7月に中国の開発子会社を設立し、2012年2月より建設工事を進めてまいりました。

式典には、嘉興市の人民政府や現地開発区幹部など約120名が出席しました。西村社長は「東海ゴムが蓄積してきた技術ノウハウの効果を発揮させ、中国市場に製品設計や開発および関連サービスを提供したい」と述べ、中国での開発拠点設立の意義を強調しました。

TRTCは、日本（小牧）、米国、タイに続く4カ所目の開発拠点となります。さらに、欧州ポーランドの子会社にも開発機能を置くことを決めており、世界5極での開発態勢が整います。



乾杯の音頭を取る東海ゴムの成瀬哲夫会長（中央）



TRTCの外観

<TRTCの概要>

- 所在地：中国浙江省嘉興市 嘉興経済技術開発区 百公橋路151号
- 事業内容：自動車用ゴム・樹脂製品の開発・拡販活動
- 資本金：50百万人民币（約650百万円※）
- 出資比率：東海ゴム工業株式会社100%
- 代表者：董事長 渡辺満（東海ゴム工業株式会社 取締役専務執行役員）
- 従業員数：35名（2015年度見込み）
- 工場面積：敷地 5,860 m²、建屋 2,250 m²（延床面積 6,200 m²）
- 設立：2011年7月
- 総投資額：72百万人民币（約940百万円※）

（※）1人民币=13円で換算

以上